

再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：沖縄総合事務局 道路建設課
 担当課長名：田中 衛

事業名	村道 一 周線（県代行事業）		事業区分	地方道	事業主体	沖縄県						
起終点	自：沖縄県粟国村浜 至：沖縄県粟国村浜			延長	9.6km							
事業概要	当該路線は粟国港、漁港、製塩工場、牧場、アスファルト工場、生コン工場及び土地改良区を結ぶなど島の基幹産業にとって、重要な路線である。本路線を2車線の道路として整備することにより、産業の発展かつ各名所、文化財などへのアクセス機能を高め観光支援、離島振興を支援する。											
H4年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H4年度用地着手	H6年度工事着手									
全体事業費	約16億円	事業進捗率	55%	供用済延長	2.3km							
計画交通量	600台/日											
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.8 (残事業) 4.5	総費用 (残事業)/ (事業全体) 9/19億円 事業費：8/18億円 維持管理費：1/1億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 34/34億円 走行時間短縮便益：33/33億円 走行費用減少便益：1/1億円 交通事故減少便益：0/0億円	基準年 平成16年								
事業の効果等	・個性ある地域の形成（特別立法に基づく事業である。）											
関係する地方公共団体等の意見	観光支援、離島振興を図る道路として早期整備をもとめている。											
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	粟国島海岸線付近を一周する道路であるが、公園や牧場等の整備計画があり、自然環境へ配慮した整備ルートの検討が求められている。観光客の増加に伴い、文化財・観光施設、ビーチ等の利用者が増加している。											
事業の進捗状況、残事業の内容等	平成16年度末で工事進捗率24%、用地進捗率13%											
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	当初計画のルートの調整で難航していた区間があったが、新たに地元から見直しルートの提案があり、調整の結果ルートが確定した。また、ルートの調整を行っていた区間以外においても、用地取得に難航している箇所があるが、村の協力を得ることにより解決し、事業を推進する。											
施設の構造や工法の変更等	幅員を見直しコストを縮減している。											
対応方針	事業継続											
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。											
事業概要図	<table border="1" style="float: left; margin-right: 20px;"> <tr><th colspan="2">凡例</th></tr> <tr><td>再評価対象事業</td><td></td></tr> <tr><td>うち供用中</td><td></td></tr> </table> <p>製塩工場 村民牧場 アスファルト工場 生コン工場 粟国空港 漁港 洞寺(文化財) 土地改良予定地 粟国島 松尾原洞穴遺跡(文化財) 毛平原異物散布地(文化財) 粟国港 村営海水浴場</p> <p>供用区間L=2.3km L=9, 620m</p>						凡例		再評価対象事業		うち供用中	
凡例												
再評価対象事業												
うち供用中												